

優しく強い子に！



http://www.minamih.net/
19・6・21(金)
南NEWS no 34

やはり北斗七星！！

6月16日(日)は御殿峠の日本閣にて、南八王子の後援会顧問の八木下市会議員の当選報告会がありました。

矢上は南を代表して出席しました。前半50分余りは偉い人のあいさつでしたが、後半は歌謡ショーなどもあり、楽しいひと時を過ごしました。

でも車で行ったのでアルコール無し。ウーロン茶だけでした。終わり次第、文化大Gに駆け付け、VS西原戦TMを観たかったからです。

6年生は勝てませんでしたが、4人ものお休みがいてもよくGAMBAっていました。

5年生。グラウンドに着いてすぐ観た試合は、戦線が間延びして、西原にいいようにやられていましたが、5戦目は、常にボールを3~4人で囲む数的優位を保ち、先制点を挙げていました。

どんなレベルの試合でも、Jリーグでもワールドカップでも常に数的優位を保ち、フォアチェック、ショートカウンターを繰り返すチームが勝利をしています。

5年生の最後の試合は北斗七星ができていました。これからもっと磨きをかけて、JA12ブロック予選の突破を目指しましょう！！

by 南の安版万



5年生 TM vs 西原 2019/6/16 会場：文化大G

今月30日に5年生の重要な大会、JA東京カップが行われます。その前に強豪の西原さんとのトレーニングマッチを組んでいただきました。20分マッチを5本行いました。

○チームめあて

ドリブル・ターンのテクニックをたくさん使う、チャレンジ&カバー、声を出す、攻守の切り替えを早くする

○試合結果 20分-5本

- 1本目 0-3
- 2本目 0-3
- 3本目 0-2
- 4本目 0-1
- 5本目 1-1 得点者：カイト君 (Aアイル君)

○得点シーン

5本目の4分、ボールを持ったアイル君の横をカイト君が走り抜けると相手選手の逆をとるように左のアウトサイドで短いパスを通します。カイト君がシュートまでもっていき、コーナーを獲得。そのコーナーキックのボールは相手選手に渡りますが、セナ君があきらめずに追っていき激しくチェック。こぼれたボールをアイル君が拾いゴール前にクロス。カイト君につながりシュート。放たれたボールはゴールに吸い込まれていきます。待望のゴール！！最後の5本目にして得点を奪うことができました。

5本目ともなれば体力面ではきつくなっているはずですが、チームみんなに運動量もありスプリントしていました。陣形もコンパクトになり複数人数でボールへアプローチし奪える場面が増えました。得点に結びつく要因にもなりました。

☆アイル君：左右のSHで攻守に奮闘しました。スピードを生かしカウンターで抜け出したシーンは惜しくも得点とはならず。

☆カイト君：CB、CMF、CFと真ん中を担当。最後の5本目のCFでは得点の他、フォアチェックとプレスバックで大きくチームに貢献

☆セナ君：GK、CF、右SHでプレー。前目のポジションにいるセナ君がディフェンスすることでチャンスとなり、得点に結びつきました。価値あるプレー！

☆レオン君：左SH、左SBでプレー。5本目のSBで力を発揮しました。しっかり守備をし、ドリブルやパスで攻撃にも厚みを持たせました。

☆マナト君：右SBでプレー。豊富な運動量を誇りました。ピンチを駆け戻り防ぐ好プレーもありました。簡単に交わされることがなくなってきました。

☆マサヤ君：GK、CF、CMFでプレー。4本目、5本目のGKでビッグセーブを連発。何点かの失点を防ぎました。

☆カズキ君：左SHでプレー。自分のマークする相手選手をしっかりと確認するよう心がけました。

☆タイヨウ君：CB、左SBでプレー。5本目ではカバーリングとインターセプトが光りました。ファーストタッチの精度を上げよう。

☆シン君：左SB、CMFでプレー。中盤に入った時に特徴を出しました。攻守ともによく走りました。

☆リオト君：右SHでプレー。ターンが上手になりキープ力が上がりました。スプリントも増えてきました。

☆カイリ君：左SBでプレー。徐々に試合に慣れていくに従い、持っているスピードの片りんをみせました。もっと行けます。

☆カツヤ君：CF、左SH、右SBでプレー。いろいろなポジションを臆することなくチャレンジ。スピードを生かした惜しいチャンスは観客(お父さんやお母さん方)を沸かせました。



★試合を振り返って

JA東京カップに向けて、強豪チームの西原さんと試合を行えたことは大変貴重な機会です。

西原さんは南がやろうとしている北斗七星を高いレベルで行っていました。南がDFラインでボールを持つとたちまち二人三人と厳しく寄せてきては高い位置でボールを奪い、即シュートに結び付けてきました。その威力はすさまじいものでしたが、南も5本目では数的優位・フォアチェックを徹底する試合を展開できました。

JA本番では、北斗七星の徹底を最初の試合からできるようにすることが重要・必要です。最初からフルスロットルで行きましょう！

by 加藤コーチ

